



エッセンス
トラップ
ゾーン

DOJIN
R18
成人向け

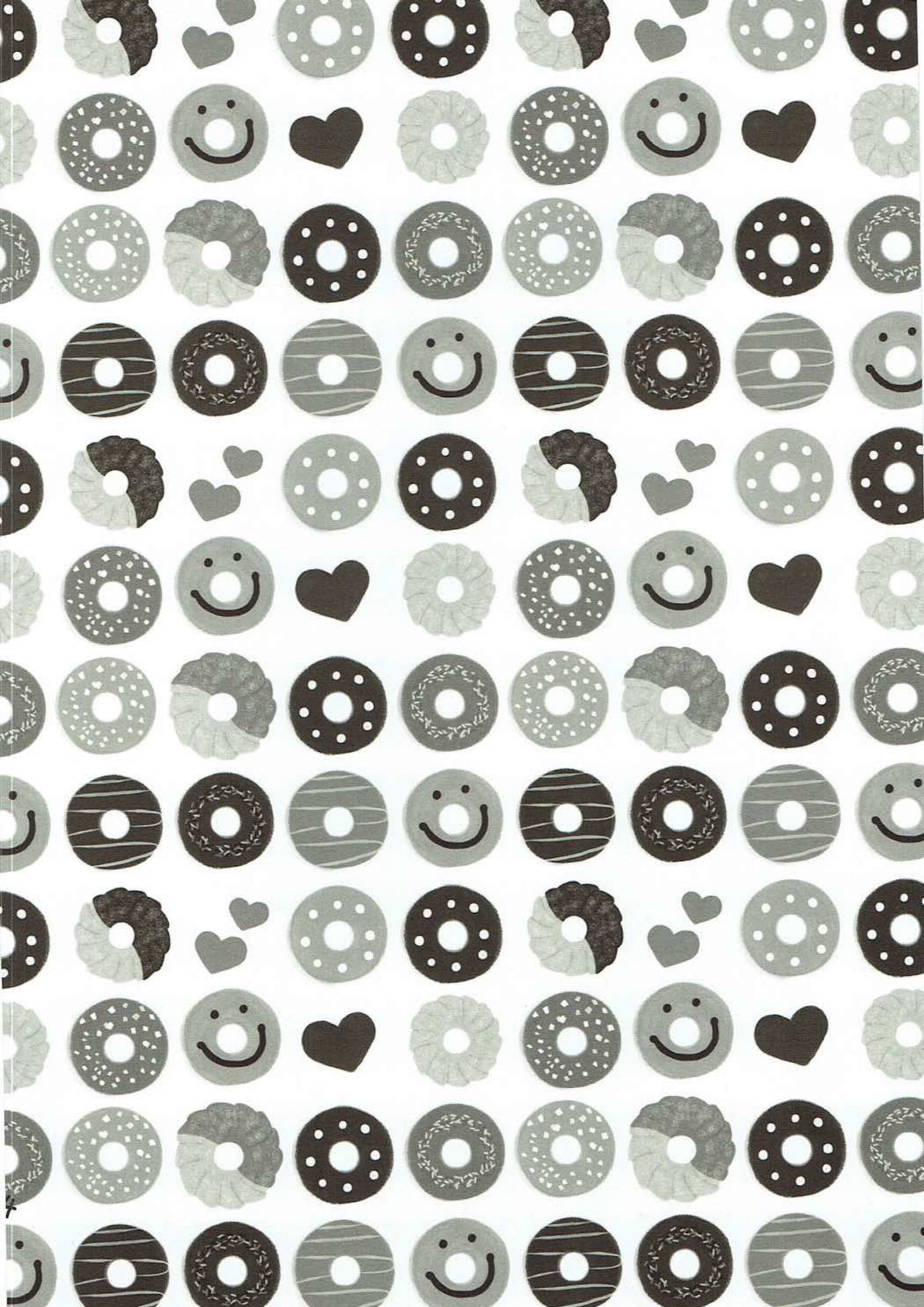
18歳未満の
購入・閲覧禁止

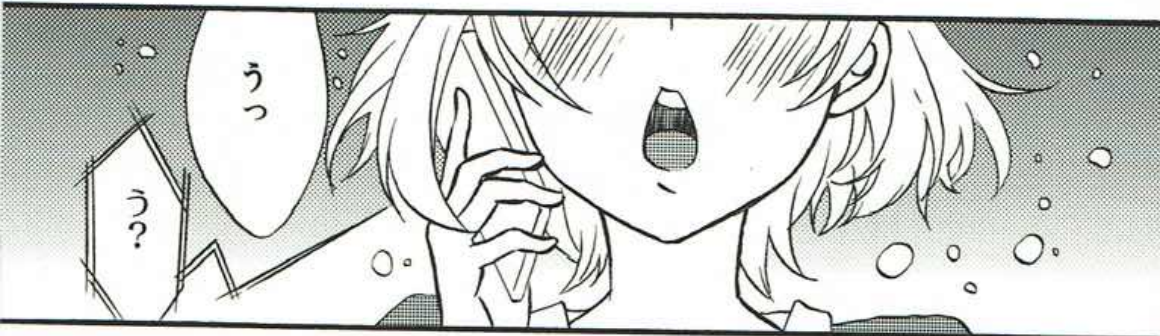
「今から行っていい？」

「嬉しいです
お待ちしています！」



※この本はナベP×みゃーもり恋人設定本です。
※R-18の為、閲覧にはご注意ください。





うっ

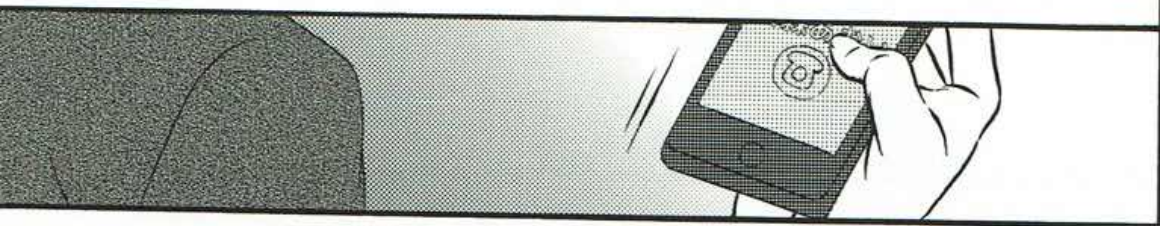
うっ?

今から行っている？



嬉しいです！

お待ちしております！



会社の
同僚であり…

後輩であり…



オレの
恋人である



あ
ペッカドーナツ♡

彼女
宮森あおいは
少し前から



ほい
お土産♪

悪いな
急に来て



飲んで
たんですか？

ちよっとだけ

そんなに
臭うか？

6



ん〜♡♡♡
しおわせ〜♡

え
今食べるの？

みゃーもりー



渡辺さん
いただきます♡



告白は相手から

正直

こんなに夢中
になるとは
思っていなかった

それ
ちよーだいよ



渡辺さん
沢山買って来て
下さったじゃ



んん?



7

わわわ
渡辺さん!!?

えっ

あっ







まだ怖い？



渡辺さん
優しいので

いんっ



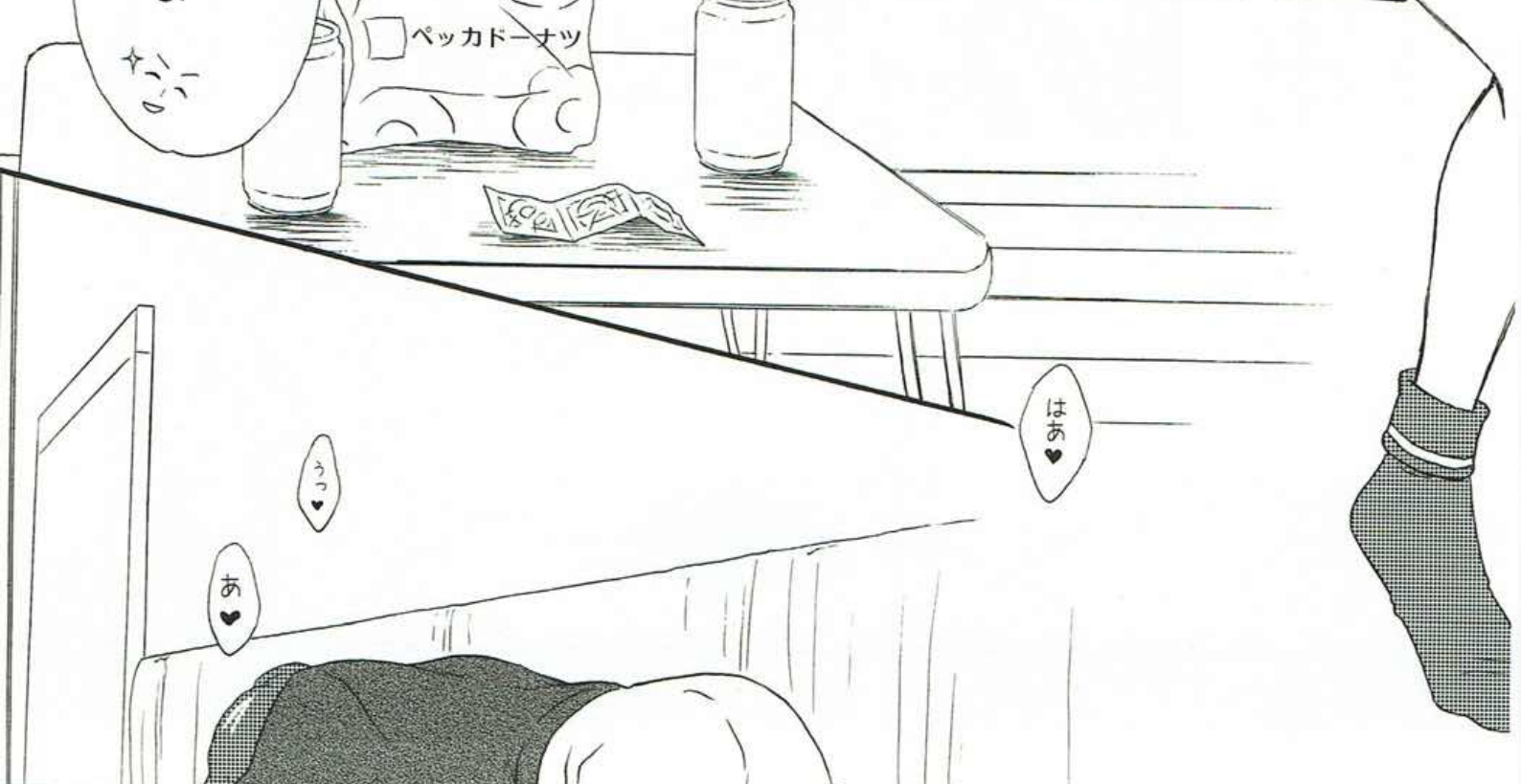
この前も
怖くはなかった
です

まだ緊張は
しますけど

あせ

せせ

そりゃ
優しく
しますよ



ペッカドーナツ

はっ
♡

うっ
♡

あ
♡







よしよし

仕事も
そうだしな…



ニヤニヤ
ニヤニヤ

少し反省

可愛いなあ
お前

素直だなあ…



みやりもり
抜いて

は
はいっ

んっ
うっくっ



14





すず

すず

あッ

すず

あッ

あッ

すず

かはっ

ドクドク

ドクドク

ドクドク

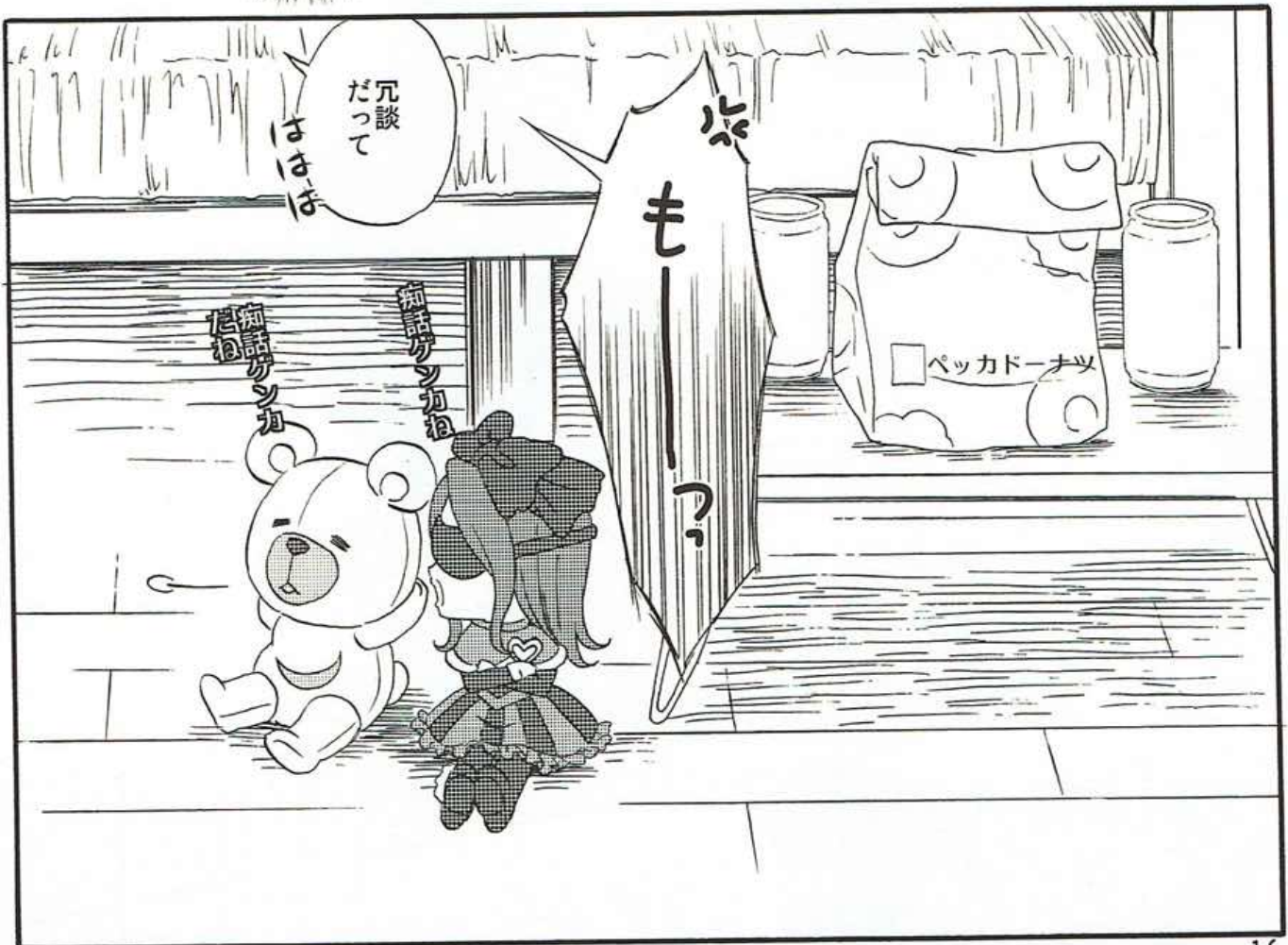
はあ

お 渡辺さん...

はあ

大丈夫か?

ご馳走さま



あとがき

こんにちは、又は初めましてコオロギと申します。
SHIROBAKO ナベP × みゃーもり本、いかがだったでしょうか。

実はナベ宮（なべみゃ）に萌え始めていた頃、この2人でエッチな話は考えていなかったのですが、ある日ピクシブで素晴らしいSSを拝読してから…

「あ…、なべみゃエロいいかも…!？」と開眼してしまい。そして今に至ります。
話を練っていた当初は、そのピクシブ作品の世界観を（許可得て）引き継がせて頂きたいな〜と思っていましたが、ネームに起こした段階で、

あの素晴らしき世界観はどこに??? www
ただ攻めが受けに必死wな漫画になってしまいました…。

うう…今の自分には…;

でも、とても楽しく描かせて頂きました。

ナベPの口調とか悩みましたが…。

タイトル名がその世界観の名残を残していますね…。

「エキストラエピソード」、ピクシブ作品の余談漫画…という意味で。

ちなみに、その前の仮題は「今から行っていい?」という音読されたら恥ずかしいものでしたので、無難なのを付けられて良かったです。

あと、描けば描く程、ナベPってほんと顔だけ良いキャラなんじゃ?と思ってましたw
いえいえ、とてもお仕事出来る素敵上司なのは分かっているのですが、
髪型とか、「ムサニ緊急事態発令です」とか言っちゃうとことか、
夏服のレパトリリーが無い（公式で用意されてないからだと思いますが）とことか…
ダサイな〜ダサイな〜ダサ美しい…!

作画の面…ここ近年のジャンルは、眉毛が髪に隠れるキャラデザが続いていたので、
少し新鮮でした。ちゃんとキリッと描かないと!と。
時間が無いので、いつも以上にまとまりの無い後書きですみません;
また宜しければ、お目にかかれれば嬉しいです。

2015冬

コオロギ



奥付

凸守ストラエピソード

発行日 2015年12月29日

発行 きじ鍋ときつね井

発行者 コオロギ

http://www.geocities.jp/orange_koorogi/

Twitter : rogi_rk

Pixiv : 911373

表紙印刷 関西美術印刷

本文印刷・製本 しまや出版

禁・無断転載/複製/アップロード/
ほとぼり冷めたら可燃の日に出して下さい。

An illustration of a character from the anime 'Shirobako' wearing a purple blazer over a black dress. The character's face is not visible. The background is a soft, bokeh-style light with small white stars.

Kijinaabe to Kitsunedon

SHIROBAKO FAN BOOK
Syun Watanabe * Aoi Miyamori